

学校だより青南



10月号

令和3年9月30日

港区立青南小学校

校長 関 幸治

よくできました

校長 関 幸治

緊急事態宣言が延長されるなど、通常の生活が制限され、子どもたちにも学校生活に不便をかけています。そのような中でハイブリッド型の授業を行い、家庭でも授業が受けられるようにと実施してきました。様々な制約の中でどうにか子どもたちの学習を保障できたのではないかと思っています。

先日、2年生が校外学習を行いました。区の規定に沿い、感染症対策をとっての実施でした。行った先の施設も、団体の制限をしてくれ、本校児童のみ(若干の個人利用者がいました)が、密になり過ぎることなく利用することができました。2年生は、昨年もコロナ禍で、校外学習を経験させられませんでした。入学以来初めての校外学習でした。集団で行動することについては、各学級で指導されていたのだと思います。集合や歩き方など、初めてとは感じませんでした。やはり日々の学級や学年の生活がしっかりできていたのだと思います。昼食が終わり、全員が集合した時には、ゴミをさっと拾ってくれる子や、飛んでしまったビニル袋を走って取りに行ってくれた子などが見られ、とても素晴らしいと思いました。校内だけの学習ばかりでなく、外に出たの集団の活動が子どもたちにとって大切だと痛感しました。

様々な制約を受け、行事の延期や中止がおおくなっていますが、子どもたちにとって何が必要なのかを見極めつつ、10月以降の教育活動を行っていきたいと思います。

今月の学校だよりから、行事予定の形を変えました。今までは、日にちと、行事のみ掲載し、詳細等は各学年だよりでお知らせしていました。行事予定表が、学校と学年の2本立てであり、重複することや確認しにくいといった課題がありました。そこで、日にちと、行事と各学年の授業時間数を入れた一覧表にしました。日々の行事や子どもたちの授業(おおよその下校時刻など)については、学校だよりでご確認いただければと思います。

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申し込みについて

この時期に、来年度に特別支援教室への通級や学習支援員の配置についてのご案内をしています。新規に申し込まれる方や継続して希望される方は学校にご連絡ください。

なお、この件についての詳細を9月27日付の『がくぷり』に掲載していますのでご覧いただければと思います。申込期日が限られていますので、どうぞご注意ください。

日	曜	朝	行事等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金		都民の日						
2	土								
3	日								
4	月	全校朝会	安全指導	5	5	5	6	6	6
5	火			5	5	6	6	6	6
6	水	B		5	5	5	5	5	5
7	木	B	6年卒業アルバム写真撮影 委員会	5	5	5	5	6	6
8	金		通知表配付	5	6	6	6	6	6
9	土								
10	日		10月18日までのご返却をお願いします。						
11	月	全校朝会		5	5	5	6	6	6
12	火		発育測定(欠席者)	5	5	6	6	6	6
13	水	B	区教研授業(2年2組)	4	4	4	4	4	4
14	木	B	ロングクラブ 4~6年下校15:10頃 6年卒業アルバム写真撮影	5	5	5	6	6	6
15	金	集会		5	6	6	6	6	6
16	土								
17	日								
18	月	全校朝会	通知表返却締切日	5	5	5	6	6	6
19	火			5	5	6	6	6	6
20	水	B		5	5	5	5	5	5
21	木	おはなし ポケット	代表委員会	5	5	5	5	5	5
22	金			5	6	6	6	6	6
23	土								
24	日								
25	月	全校朝会		5	5	5	6	6	6
26	火			5	5	6	6	6	6
27	水	B	委員会	5	5	5	5	6	6
28	木	読		5	5	5	5	5	5
29	金			5	6	6	6	6	6
30	土		土曜授業日(月曜時間割)	5	5	5	5	5	5
31	日								

朝の欄のBは、B時程を表します。

10月の避難訓練は、実際の災害場面を想定して予告なしで行います。

【下校時刻】

- ・6時間授業 15:20頃 5時間授業 14:30頃
- ・B時程6時間授業 14:55頃 B時程5時間授業 14:00頃 B時程4時間授業 13:05頃
- ・土曜日3時間授業 11:50頃 土曜日B時程4時間授業 12:05頃
- ・代表委員会出席児童 15:20頃

10月の生活目標

【言葉遣いに気をつけよう】

生活指導部

子供が社会に出たときに、その子を支えるものは何でしょうか。多様な考え方があると思いますが、私は人格だと考えます。人の所作や言葉の節々から人格は滲み出ます。その、人格形成の基礎ともいえる小学校の時期に、大切にしたいのが言葉です。人は思考するときに必ず言葉を遣います。誤った言葉遣いは、考え方に大きな影響を与えます。そして、言葉一つで、相手の心を温かくもさせ、傷付けることもあります。だからこそ、この時期から、相手を思う心を、言葉遣いで表現できるようにすることが必要だと思うのです。

子供の環境を整えることは、教師や保護者の責任です。一番身近な大人として、丁寧な言葉遣いを心がけていきたいと思います。

【 2年 】

9月には、校外学習で「しながわ水族館」に行きました。2年生にとっては、初めての校外学習でした。そのため、事前の学習を行っているときから、子どもたちがとても楽しみにしている様子が伝わってきました。「班の友達と協力する。」「約束や水族館のきまりを守って活動する。」「生き物の様子を詳しく観察する。」ことをめあてとして学習を進めました。班の話し合いでは、班内で役割分担をしたり、水族館内をどの順番で回るかの計画を立てたりしました。

校外学習当日、水族館内の班行動では、目を輝かせながら館内を回る子供たちの姿や、それぞれの役割に責任をもって取り組んでいる子どもたちの姿が窺えました。また、タブレットを上手に使い、様々な生き物の写真を撮ることができていました。

初めての校外学習でまた成長できた子供たち。10月末の学習発表会では、項目に分かれて発表を行う予定です。一人一人が学習の成果を出し切れるよう、指導していきます。

【 5年 】

5年生は元気いっぱいです。天気が良ければ休み時間は外へ遊びに行き、休み時間終了には汗だくで男の子も女の子も帰ってきます。主に鬼ごっこを校庭や大屋上、第二校庭でやっている姿を見かけます。外遊びを思い切り楽しんでいる様子にはまだまだ子供らしさがうかがえます。

学習では、社会科の「米作り」について学習し、次に漁業について学習しています。農家の人たちや漁師の人たちの工夫について考え、とても興味をもって学習しています。このような学習を通して少しずつ視野を広げ、自分たちの生活が様々な人たちによって支えられていることを実感していて欲しいと思います。様々なことに興味・関心が高いのもこの5年生の特徴です。

【 音楽 】

緊急事態宣言により、歌唱、器楽、鍵盤ハーモニカ、リコーダー共に音を奏でるための制約があり、なかなか子どもたち一人ひとりの歌声や、演奏を聴くことができないままの状況が続き、二学期を迎え一ヶ月が経ちました。音を出さずに、楽器練習を試みようとする最中、ハイブリッド型学習が始まり、オンライン授業でも同じ学びが成り立つ内容として、低学年でも、高学年でも、現在、鑑賞の内容を中心に取り上げ、学習を進めてきています。金管楽器、木管楽器、弦楽器それぞれの楽器の音色の比較や、旋律の聴取、オーケストラ演奏の指揮者の違いによる演奏を、音楽で大切な素となる諸要素に着目させながら、違いやよさを見つけて音楽の魅力を探っています。さらに、低学年では、リズム学習を中心にボディパーカッション、高学年では、作詞・作曲家・演奏家のそれぞれの思いや工夫を考え曲づくりに挑戦したり、曲の特徴を表している音色や速度からその曲のイメージを広げたりして学習を深めています。今の状況でできることを探し、子どもたちと少しでも、音楽でなければ得られない感動体験を共にできる日まで、しっかりと基礎的な力を育むべく、学習の歩みを続けて参ります。

【 集会委員会 】

今年度の集会委員会の活動は、6回の児童集会と開校記念集会の企画と運営です。コロナ禍となり、昨年度からは、これまでと同じ形での集会ができなくなってしまいました。やや不自由な場面、今までのようにスムーズに行えない場面も多いのですが、みんなで力を合わせ、オンラインならではの集会活動を開催できるよう、工夫しながら頑張っています。

計画→相談→撮影→編集→チェック→再編集→……等、一つの集会をつくり上げるまでには、タブレットをフル活用し、役割分担しながら取り組んでいます。高学年の児童にとっては、授業の合間、放課後等に作業時間をつくることは容易なことではありませんが、集会委員としての自覚と責任感が活動の原動力となっているようです。

11月の開校記念集会は、いつもより特別な催しを企画しています。青南小の歴史と伝統に触れ、全校児童が「青南小は素晴らしい」「青南の子でよかった」と感じてもらうことができれば大成功といえましょう。集会委員会一同、全力で取り組んでいきます。

【 イラスト・マンガクラブ 】

イラスト・マンガクラブは、青南小のクラブの中でも部員数の多い人気のクラブです。マンガ大好き少年、イラスト大好き少女などが集まり、個性豊かなメンバーが、個性豊かな作品に取り組んでいます。

マンガや図鑑、イラスト集、絵の描き方等のハウツー本、その他、たくさんの資料に目を通しながら、作品構想にじっくり時間をかけるタイプ。えんぴつやペンを紙の上にスラスラ走らせ、小さく、かわいらしい作品を量産するタイプ。ややハードルの高い難しい課題に挑戦し、緻密に細かい線を描いたり、細かい色分けをしたり等、こだわりをもって妥協せずに描き進めていく職人タイプ等々。クラブのメンバーは、好きな描き方も得意なスキルもそれぞれです。道具も多岐にわたり、えんぴつから色鉛筆、サインペンや本格的なペンセット等、活動開始の合図で大切に取出して使っています。

異学年の交流が、活動の企画や運営だけでなく、それぞれのメンバーが表現する個性的な作品であることも、イラスト・マンガクラブならではの楽しさです。

【 卓球クラブ 】

卓球クラブは、毎回全員で卓球を楽しんでいます。6年生を中心に、準備、グループ分け、時間決め、活動内容の話し合い、片付けまでを子どもたちがすすんで行っています。卓球が好きな子どもたちなので、活動内容や活動場所についても積極的に意見が出て、意欲の高さが伝わってきます。

そんな子どもたちなのでゲームも大盛り上がりです。勝てば喜び、負ければ当然悔しがりながらも、毎回多くの子どもたちの上達している様子が見られます。同じグループで声を掛け、楽しみながら上達できていることが、担当としてとてもよい時間だと感じています。

まだ数回しか活動出来ていませんが、今後は、個人戦や団体戦など形式を決めてゲームをしていく楽しみもありそうです。6年生を中心に子どもたちが意見を出し合い、活動がさらに充実するよう、声掛けをしていきたいと思えます。

【 通知表について 】

10月8日(金)に前期分の通知表を配布いたします。前期の各教科等の学習の取り組みを振り返り、後期の目標についてご家庭で話し合っただけたらと思います。

家庭からのコメントを記入していただき、10月18日(月)までのご返却をお願いします。